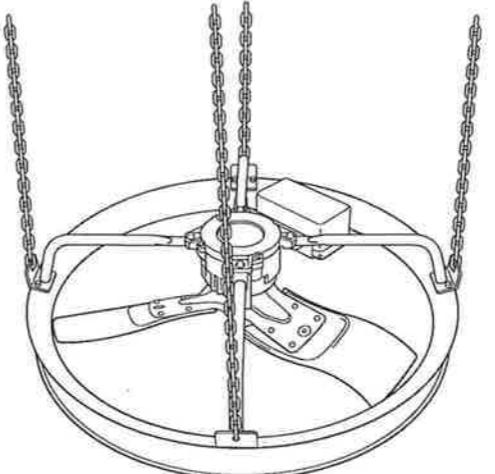


品番

NK-14DCA

<吊下げ高所取り付け用>



お客様へ

保証／アフターサービス

■ DCスマートファンの保証期間は納入の日から1年といたします。

保証期間中正常な使用にもかかわらず、当社の設計、加工などの不備により故障または異常が発生した場合は、故障または異常の部位を無償で修理いたします。ただし、客先での改造、仕様変更、保管中の破損、故障または異常に起因する各種損害などについてはその責を負いません。なお、DCスマートファンは送風用に設計しております。使用状況および用途が異なる場合は、保証できない場合がありますのでご注意ください。

下記の事項に係る修理は無償修理の対象から除きます。

1. 送風目的以外で使用した場合の不具合
2. お客様が適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
3. 当社が定める工事説明書に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
4. 塩害地域、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
5. ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合
6. 火災・爆発などの事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波などの天変地異または戦争・暴動などの破壊行為による不具合
7. 消耗部品の消耗に起因する不具合
8. 指定規格以外の電気を使用したことに起因する不具合

■ 補修用性能部品の保有期間 [6年]

当社は、この本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後、6年保有します。

■ アフターサービスなどについておわかりにならないときは、お買い上げの販売店または下記までご相談ください。

パナソニック環境エンジニアリング株式会社

〒486-8524 愛知県春日井市鷹来町字上仲田3905番3 TEL0568-81-1162

愛情点検

長年ご使用のDCスマートファンの点検を！



このような症状
はありませんか

- ・電源を入れても回転音が不規則に聞こえたり回転しない。
- ・運転中に異常音がしたり振動がある。
- ・異臭がする。
- ・その他、異常を感じる。

ご使用
中止

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、必ずお買い上げの販売店または工事店に点検・修理を依頼してください。

パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番

©Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2011

もくじ

安全上のご注意	2~3
各部の名前と寸法	4
据え付け場所の選定	4
設置上のお願い	5
取り付け前の準備	6
ドライバー制御部の親機／子機設定方法	7~8
ドライバー制御部の終端スイッチ設定方法	8~9
取り付け	9
電気工事	10~11
結線図	11~16
試運転	17
仕様／別売品	17
お手入れのしかた／こんなときには	18~19
保証／アフターサービス	裏表紙

この取扱説明書に記載されていない方法で使用され、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
(次は図記号の例です)



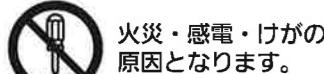
してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



■仕様変更、改造、分解は絶対にしない

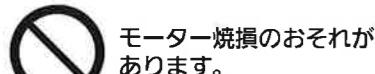


火災・感電・けがの原因となります。

分解禁止

●修理は販売店へご連絡ください。

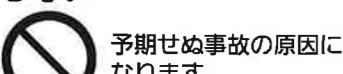
■電圧による回転制御をしない



モーター焼損のおそれがあります。

禁止

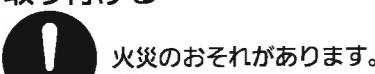
■送風目的以外では使用しない



予期せぬ事故の原因になります。

禁止

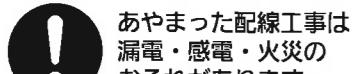
■換気扇（ファン）1台ごとに過負荷保護装置を必ず取り付ける



火災のおそれがあります。

!

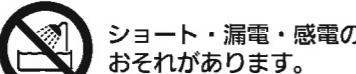
■配線工事は電気設備技術基準、内線規程及び工事説明に従う



あやまつた配線工事は漏電・感電・火災のおそれがあります。

!

■雨や水のかかる場所には取り付けない



ショート・漏電・感電のおそれがあります。

水場使用禁止

■スイッチや分電盤のブレーカーをぬれ手で切／入しない



感電のおそれがあります。

禁止

■吸込口、吹出口の中や可動部へ指や物などを入れない



けがをするおそれがあります。

接触禁止

■モーター、ドライバー制御部には水をかけない



ショート・漏電・感電のおそれがあります。

禁止

■高さ1.8m以上の所に設置する



可動部に触れけがをするおそれがあります。

!

■モーターのドレンキャップの取り付けについては、設置上のお願いに従って取り付ける



モーター内に水があり、ショート・漏電・感電のおそれがあります。

■D種接地工事をおこなう



故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

アース線接続

■据え付け、配線工事は専門業者に依頼する



接続が不完全な場合は発熱し火災の原因となります。

●特に電気工事は法律により免許のない者の工事は禁止されています。

■漏電ブレーカーを必ず取り付ける

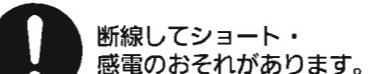


漏電・感電のおそれがあります。

!

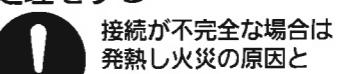


■本体の電線に無理な力がかからないように配線する



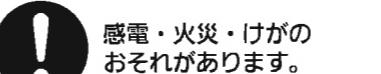
断線してショート・感電のおそれがあります。

■電線の接続は確実におこない、接続後は絶縁処理をする



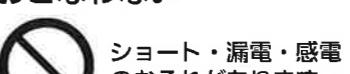
接続が不完全な場合は発熱し火災の原因となります。

■異常時、点検、お手入れの際は、電源を切る



感電・火災・けがのおそれがあります。

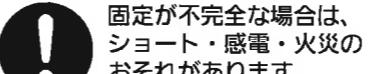
■製品への高圧水洗浄はおこなわない



ショート・漏電・感電のおそれがあります。

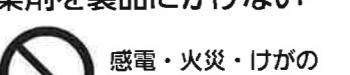
禁止

■配線の固定は確実におこなう



固定が不完全な場合はショート・感電・火災のおそれがあります。

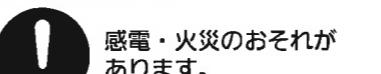
■農薬・肥料・消毒液などの薬剤を製品にかけない



感電・火災・けがのおそれがあります。

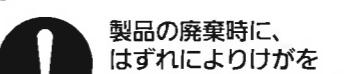
禁止

■入力電源OFFを確認してから配線する



感電・火災のおそれがあります。

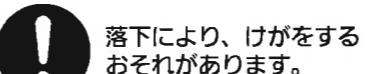
■廃棄に際しては、取付脚及び吊り下げ金具部の劣化を確認する



製品の廃棄時に、はずれによりけがをするおそれがあります。

禁止

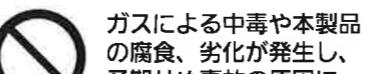
■使用を終了した製品は放置せず撤去する



落下により、けがをするおそれがあります。

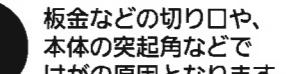


■酸・アルカリ・有機溶剤・塗料などの有害ガス、腐食性成分を含んだガスが発生する場所には本製品を設置しない



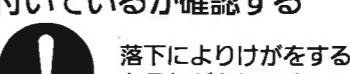
ガスによる中毒や本製品の腐食、劣化が発生し、予期せぬ事故の原因になります。

■施工時、点検時には、必ず手袋などの保護具を着用する



板金などの切り口や、本体の突起角などでけがの原因となります。

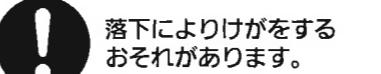
■本体がしっかりと取り付いているか確認する



落下によりけがをするおそれがあります。

!

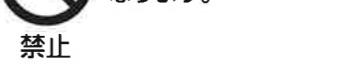
■本体は十分強度のある所にしっかりと取り付ける



落下によりけがをするおそれがあります。

!

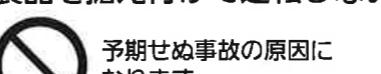
■運転中は製品に近付かない



予期せぬ事故の原因になります。

禁止

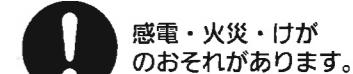
■損傷・部品が欠けている製品を据え付けて運転しない



予期せぬ事故の原因になります。

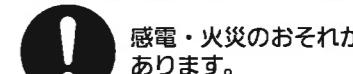
禁止

■本体を据え付けてから配線する



感電・火災・けがのおそれがあります。

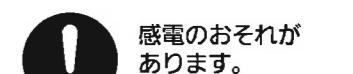
■振動、羽根が回らない等の異常時には使用を中止する



感電・火災のおそれがあります。

●修理は販売店へご連絡ください。

■施工時、点検の際は、DCスマートファンの入力電源をOFFにして5分以上経過した後、電源線及び信号線の各線間電圧が0Vであることを確認してからおこなう

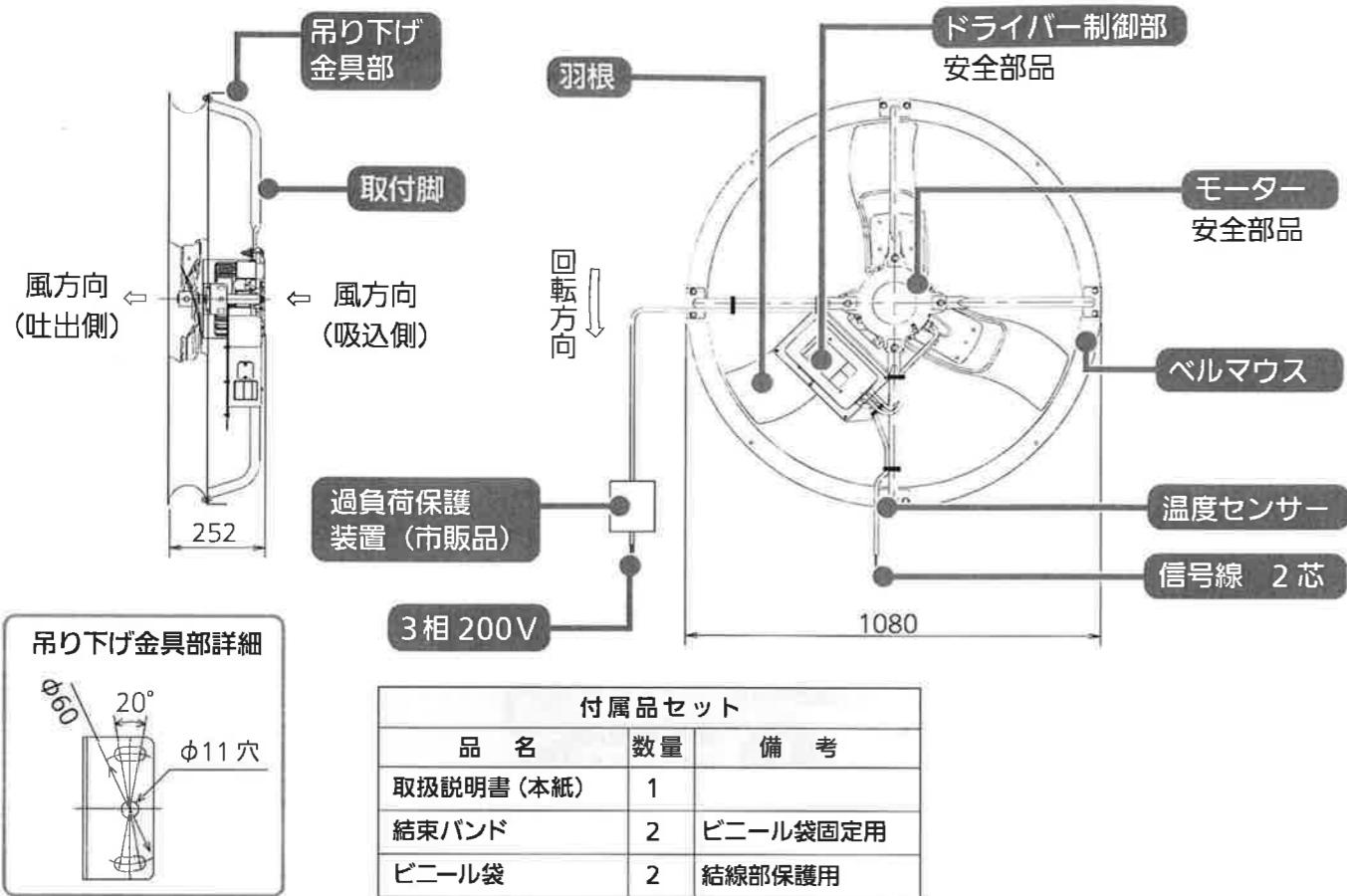


感電のおそれがあります。

工事店様へ お客様へ

各部の名前と寸法

単位 : mm



工事店様へ お客様へ

据え付け場所の選定

お客様の同意を得て決定してください

● お願い 以下の場所は避けてください。

- 極度に密閉された場所
- 常時振動したり、振動しやすい場所
- 使用温度が-10~40°C以外の場所
- 直射日光の当たる場所
- 腐食性の処理水およびガスの発生場所
- 雨や水のかかる場所

- 薬剤などかかる場所
- 吸込側、吐出側に障害物がある場所
- 氷結する場所
- 静圧がかかる場所
- 常温で相対湿度90%を超える場所
- 海抜1,000m以上の場所

● 使用環境条件
使用温度 : -10 ~ 40°C
使用場所 : 屋内用

設置場所 : 地上 1.8m以上 (高所取付用)

● 設置場所が地上 1.8m以上であっても人が触れるおそれがある場合は、接触しないような保護を施してください

● 必ず空気取り入れ口 (吸気口) を設置してください

● 取り付け場所は、本体の質量に耐えられるよう、堅固な場所を選んでください

● 取り付け強度を確保できない場合は、必ず十分な強度を確保できる補強をおこなってください

● 塩害地域では早期に錆が発生するため、定期的に保守点検・清掃をおこない必要に応じて交換をおこなってください

● ごみ等が吸い込まれない場所を選んでください

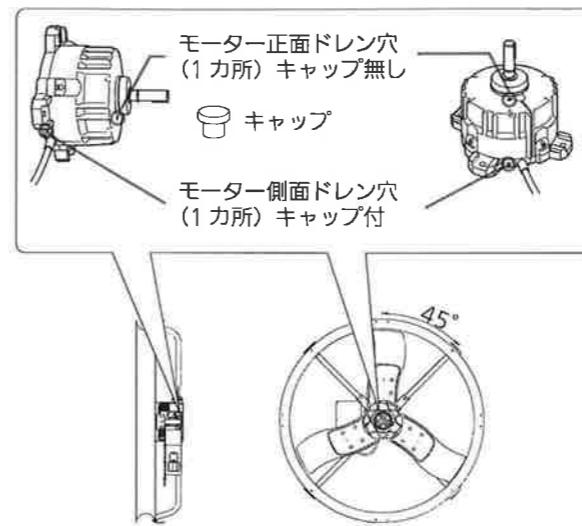
工事店様へ

設置上のお願い

- 本体を落としたり、羽根に衝撃を与えないようにしてください。振動発生の原因になります。
- 据え付け姿勢は、軸水平状態から下側軸垂直状態の俯角内で据え付けてください。
- 畜産用DCスマートファンを取り付ける際にはモータードレン穴(水抜き穴)の位置を確認し、下図のように設置してください。
※取り付けを誤ると、モーター内に水が入り、ショートや感電、火災の原因となります。

モータードレン穴の位置

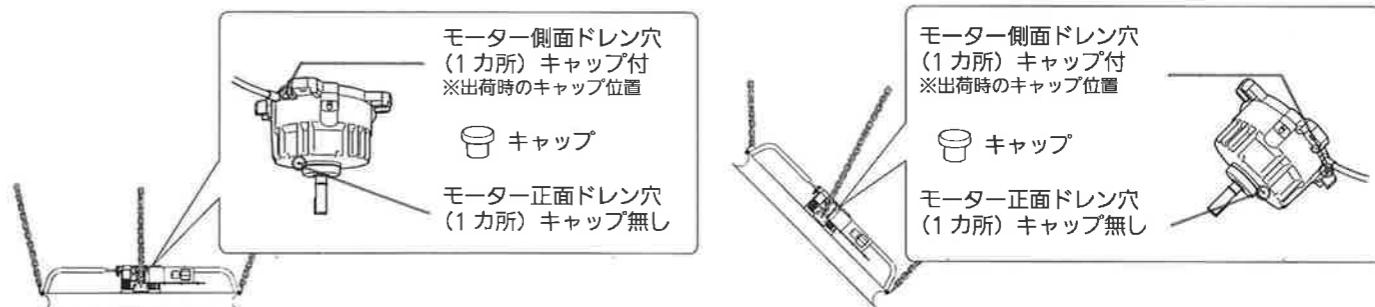
モータードレン穴は、正面と側面に各1カ所あります。側面のドレン穴のみキャップでふさいであります。



取り付け状態

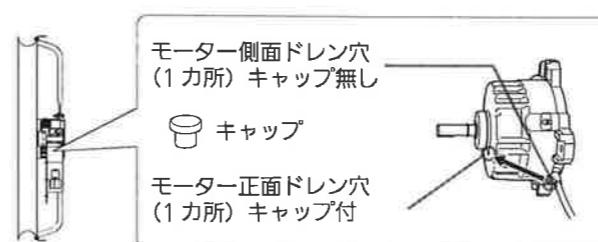
<本体が下向き、斜め下向きの場合>

モーター正面のドレン穴をあけ、モーター側面のドレン穴にドレン穴用のキャップを取り付けてください。



<本体が横向きの場合>

モーター側面のドレン穴をあけ、モーター正面のドレン穴にドレン穴用キャップを取り付けてください。



取り付け前の準備

開梱時に以下の項目について確認してください。

- ・銘板に書いてある機種、出力、電圧、周波数などが注文通りのものか。
 - ・輸送中の事故で破損または変形していないか。
 - ・付属品セット内容、数量に誤り（欠品）はないか。
- 現地で準備していただく部品
- ・漏電ブレーカー 1
 - ・配線用遮断器（サーキットブレーカーなど）：容量 5A 1
 - ・接続電線 1
 - ・本体固定用部材 4set
 - ：チェーン等、ナスカン、U字シャックルまたは、M10ボルト、ナット、ワッシャー、スプリングワッシャー（推奨材質：ステンレス）

誘導雷サージについて

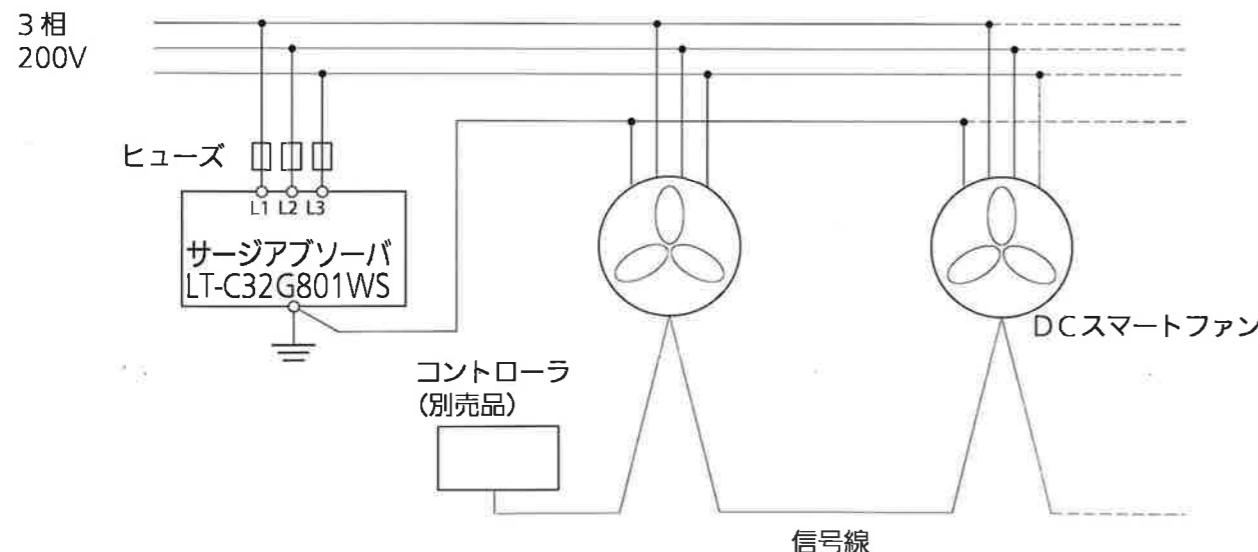
電源線から侵入する誘導雷サージにより、DCスマートファンやインバータファンコントローラが破損、誤動作する場合があります。避雷器を設置して対策をおこなってください。

(推奨品) 双信電機株式会社 サージアブソーバ
・3相 200V 用 型式 : LT-C32G801WS

お願い

- ・接地抵抗 100Ω以下としてください。
- ・アース線はできる限り短くしてください。

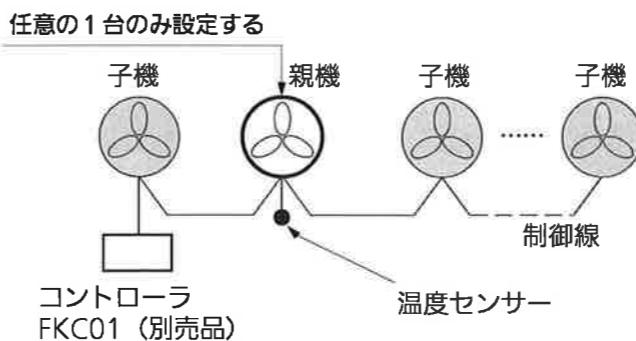
配線



ドライバー制御部の親機／子機設定方法

- お願い
- ・本体を設置する前に、下記の設定を必ずおこなってください。
 - ・本商品は、コントローラに現在温度を表示させる任意のファンを1台のみ選び、親機設定をする必要があります。（※出荷時は、全て子機設定になっています。）
 - ・親機設定は、ジャンパー線を外すことで設定できます。
- 親機：ジャンパー線無し
子機：ジャンパー線有り

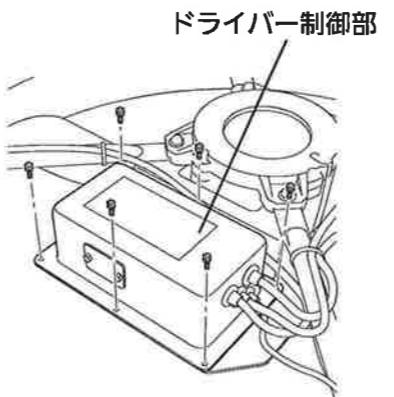
- ① コントローラに現在温度表示させるファン（親機）を1台のみ選ぶ。



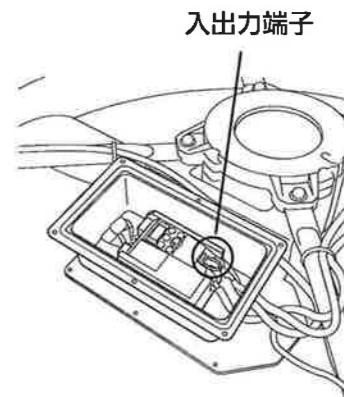
お願い

- ・親機を2台以上設定されますと、コントローラにエラーが表示され正常に動作しません。

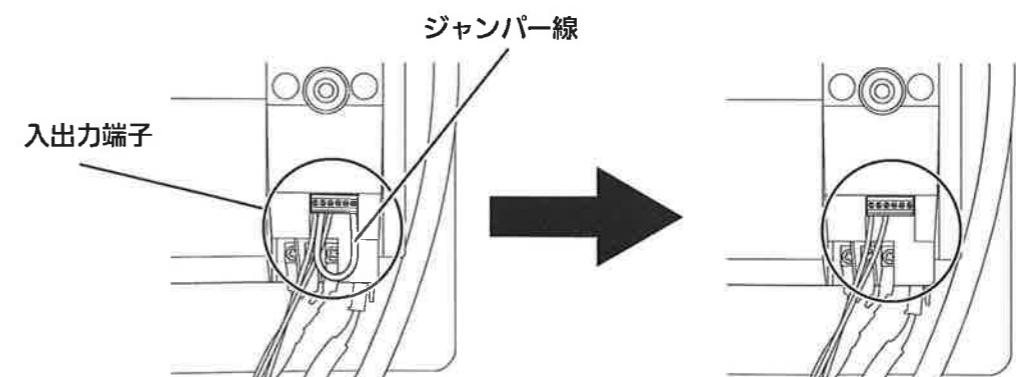
- ② 選んだファンのドライバー制御部のネジ（6個）を取り外す。



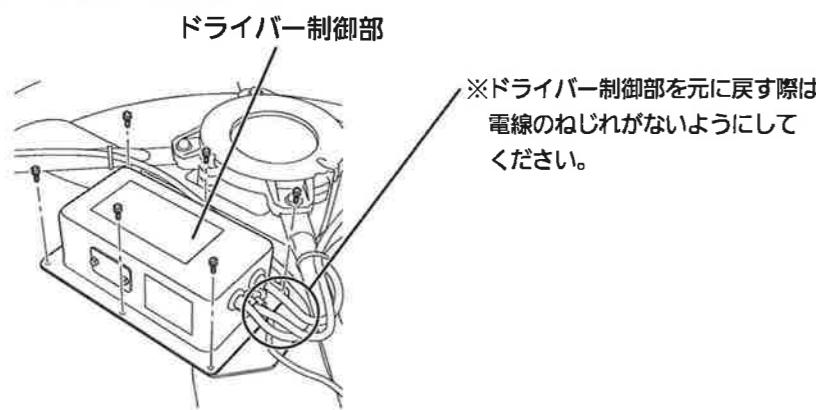
- ③ ドライバー制御部を裏返す。



- ④ 入出力端子のジャンパー線を外す。



- 5 ドライバー制御部を元に戻し、ネジ（6個）で固定する。



工事店様へ

ドライバー制御部の終端スイッチ設定方法

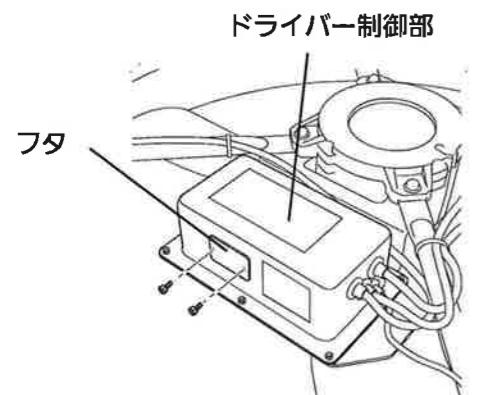
- お願い** • 本体を設置する前に、下記の設定を必ずおこなってください。
（※出荷時：OFF）

- 1 一筆書きに配線した両端のファン（終端）を確認する。

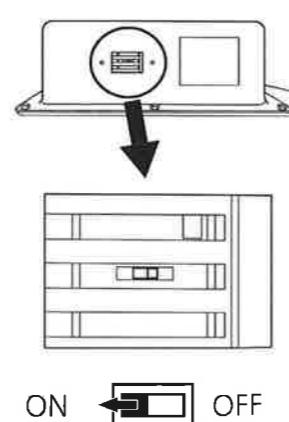
※コントローラ（FKC01：別売品）が端にある場合は、コントローラの終端設定をおこなってください。



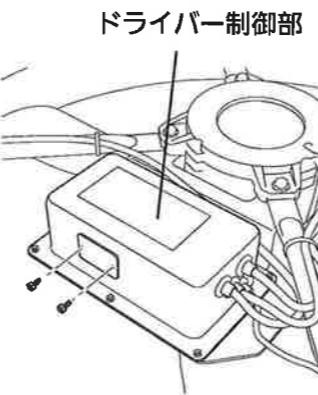
- 2 ドライバー制御部のネジ（2個）を取り外す。



- フタを外し、終端スイッチの設定を「ON」にする。



- 3 フタを元に戻し、ネジ（2個）で固定する。



工事店様へ

取り付け

<チェーン等を使用して吊り下げる場合>

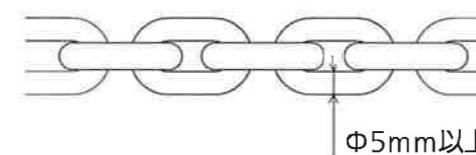
- 1 本体吊り下げ金具の中心（Φ11）にナスカンまたはU字シャックルをかけてチェーンなどで確実に吊り下げる。（4力所）

※ワイヤーでの直接吊り下げは絶対にしないでください。

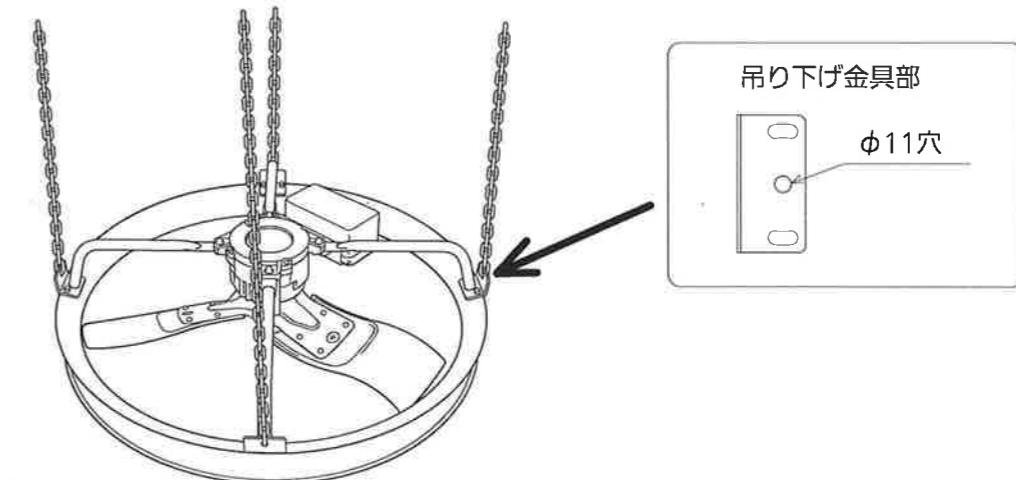
※製品重量、経年劣化を考慮したチェーン類を使用し、確実・適切な取り付けをおこなってください。

※羽根の回転の反動で製品が回らないように4本以上のチェーンで吊り下げるください。

※温度センサーがチェーンに接触しないようにしてください。



耐荷重：200 kg 以上



- 2 取り付け施工完了後、羽根止めテープを取り外す。

電気工事

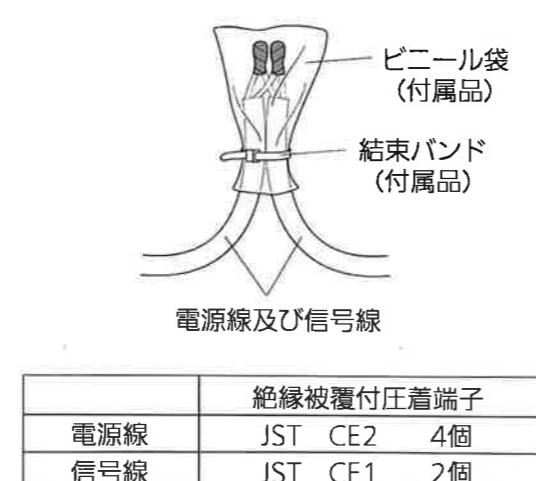
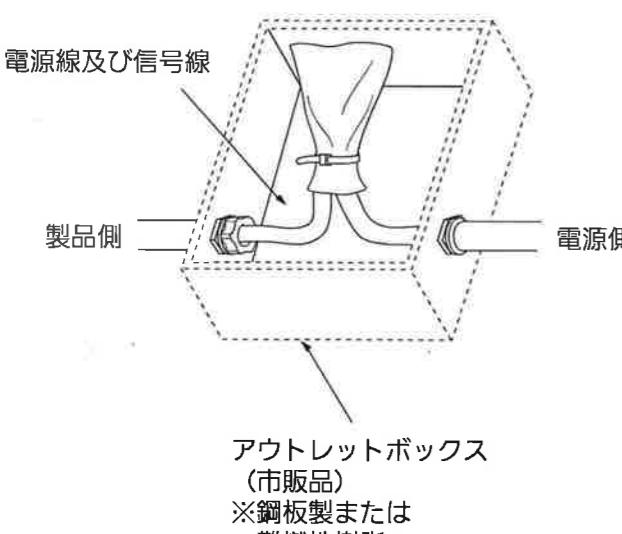
- 配線は電気設備技術基準、内線規程及び工事説明に従ってください。
- 主回路配線はアース線を含めた4芯の屋外仕様キャブタイヤケーブルを使用し、 $2mm^2$ または $\phi 1.6mm$ 以上を使用してください。
- 信号線は $0.75mm^2 \times 1P$ 遮へい付を使用してください。
[当社推奨品、計装用途へい付ポリエチレン絶縁ビニールシースケーブル（対より形）：KPEV-S相当品]
- 信号線の総配線距離は470m以下としてください。
- 信号線とファン（換気扇）の主回路電線とは分離配線してください。
- 接地はD種接工地事をおこない、接地抵抗100Ω以下としてください。
※ファン（換気扇）の接地は他の機器と一緒に接地しないでください。
※接地は最短距離で配線してください。
- 主回路には配線用遮断器（サーキットブレーカーなど）及び漏電ブレーカーを取り付けてください。

ブレーカー適合容量 5A

※漏電ブレーカーは、高調波対策品で定格感度電流100mA、動作時間0.1秒未満の高速型を使用してください。

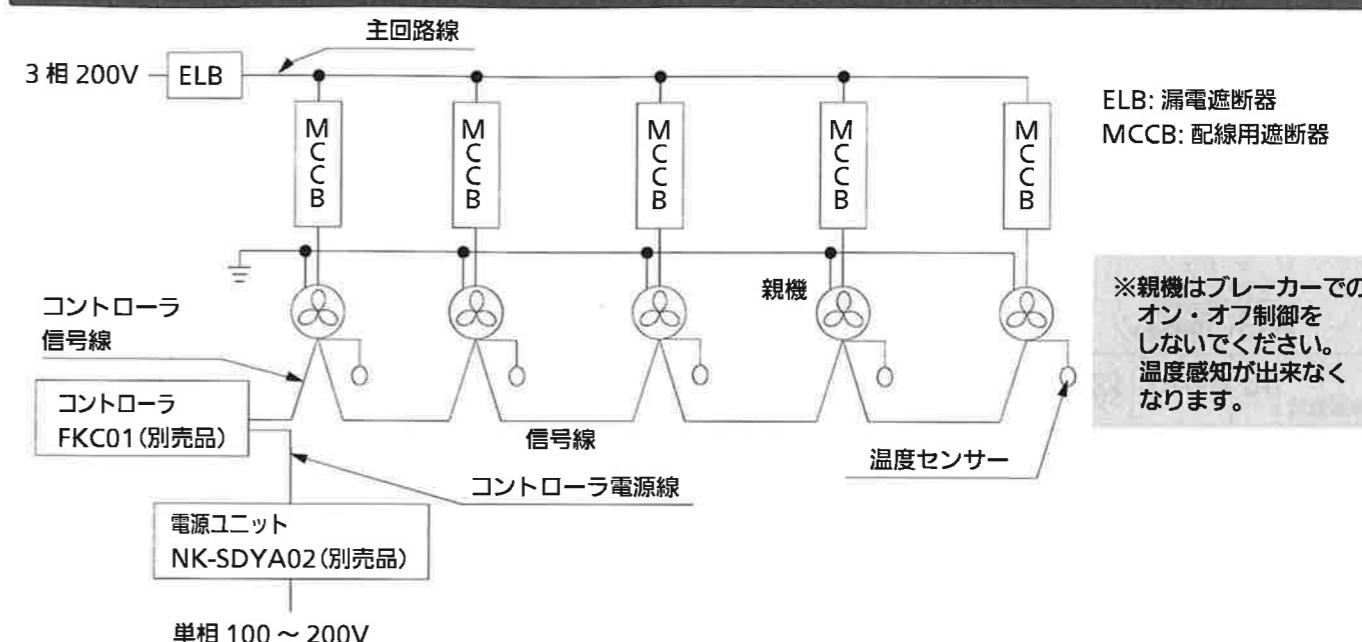
- 配線は基本配線図に従った配線をおこなってください。
また、接続後は絶縁テープ等で絶縁処理をおこなってください。
- ファン（換気扇）を複数台接続する場合、電源線及び信号線は一筆書きに配線してください。
※分歧、枝別れ配線をしないでください。
※コントローラ（FKC01, NK-FKB01, NK-FKA01）1台につき最大接続台数は31台です。
- 電線の接続は絶縁被覆付圧着端子を使用して確実に結線、絶縁処理及び防水処理をおこなってください。
- 電源線および信号線の接続部分に水がかからないようにするために、絶縁処理後はビニール袋（付属品）をかぶせて結束バンド（付属品）で締め付けてください。ビニール内に水が入ると、毛細管現象によってインバータ内部に水が入り、故障の原因となります。
- 羽根が逆回転する場合は、当社までお問い合わせください。

<施工例>



	絶縁被覆付圧着端子
電源線	JST CE2 4個
信号線	JST CE1 2個

基本配線図



ELB: 漏電遮断器
MCCB: 配線用遮断器

※親機はブレーカーでの
オン・オフ制御を
しないでください。
温度感知が出来なく
なります。

工事店様へ

結線図

- 本商品は、当社従来ファン、コントローラと組み合わせてご使用いただけます。
- ファン・コントローラの組み合わせによって、結線図が異なります。下表からパターンを選択し、各ページの結線図に従って結線してください。

DC ファン : NK-14DCA

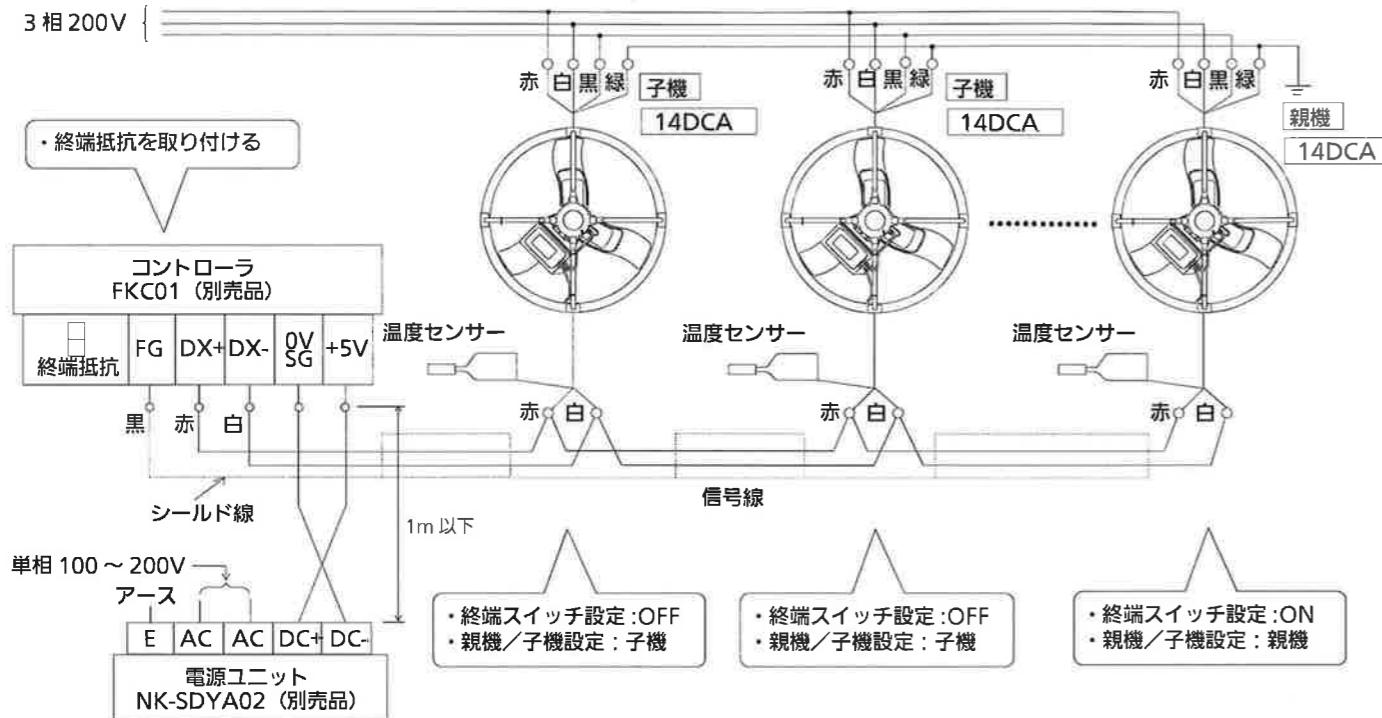
インバータファン 1 : NK-14FGC, NK-14FZC, NK-14FNC, NK-14FPC
NK-14FGB, NK-14FZB, NK-14FNB, NK-14FPB
NK-14EFB

インバータファン 2 : NK-14FGA, NK-14FZA, NK-14FNA, NK-14FPA
NK-14FGCA, NK-14FGCB, NK-14FZCA, NK-14FZCB
NK-14FGJR, NK-14FGJS, NK-14FGSR, NK-14FGSS

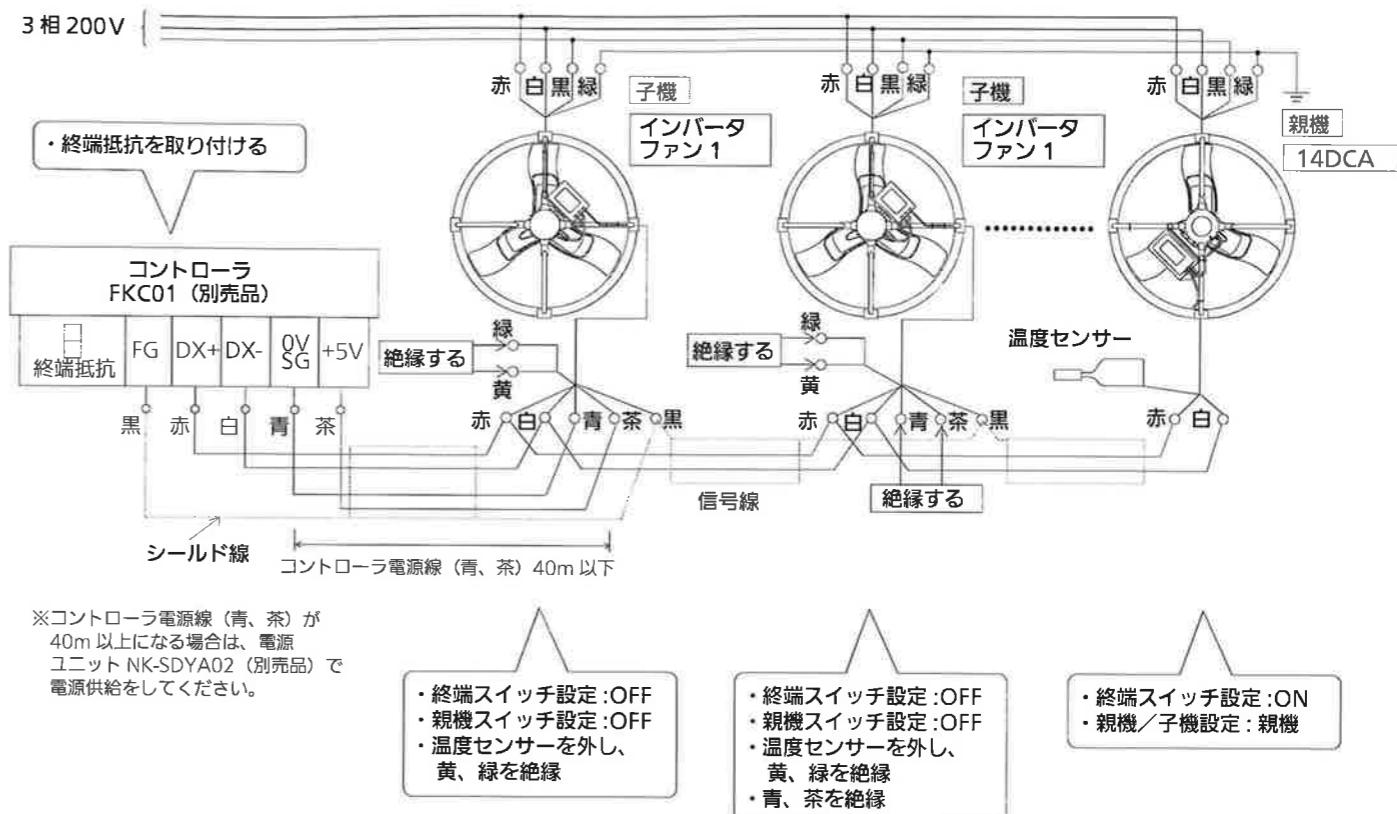
DC ファンとインバータファンの親機 / 子機 組み合わせ 上段 : 親機 下段 : 子機					
	DC ファン	DC ファン	DC ファン	インバータファン 1	インバータファン 2
コントローラ	FKC01	パターン① (12 ページ参照)	パターン③ (13 ページ参照)	パターン⑤ (14 ページ参照)	パターン⑥ (14 ページ参照)
	NK-FKB01	パターン② (12 ページ参照)	パターン④ (13 ページ参照)	設定不可 ※2	パターン⑦ (15 ページ参照)
	NK-FKA01	設定不可 ※1	設定不可 ※1	設定不可 ※1	パターン⑧ (15 ページ参照)

※1 コントローラ (NK-FKA01) をご使用の場合は、DC ファン (NK-14DCA) を親機に設定しないでください。
※2 コントローラ (NK-FKB01) をご使用の場合は、インバータファン 2 を接続しないでください。

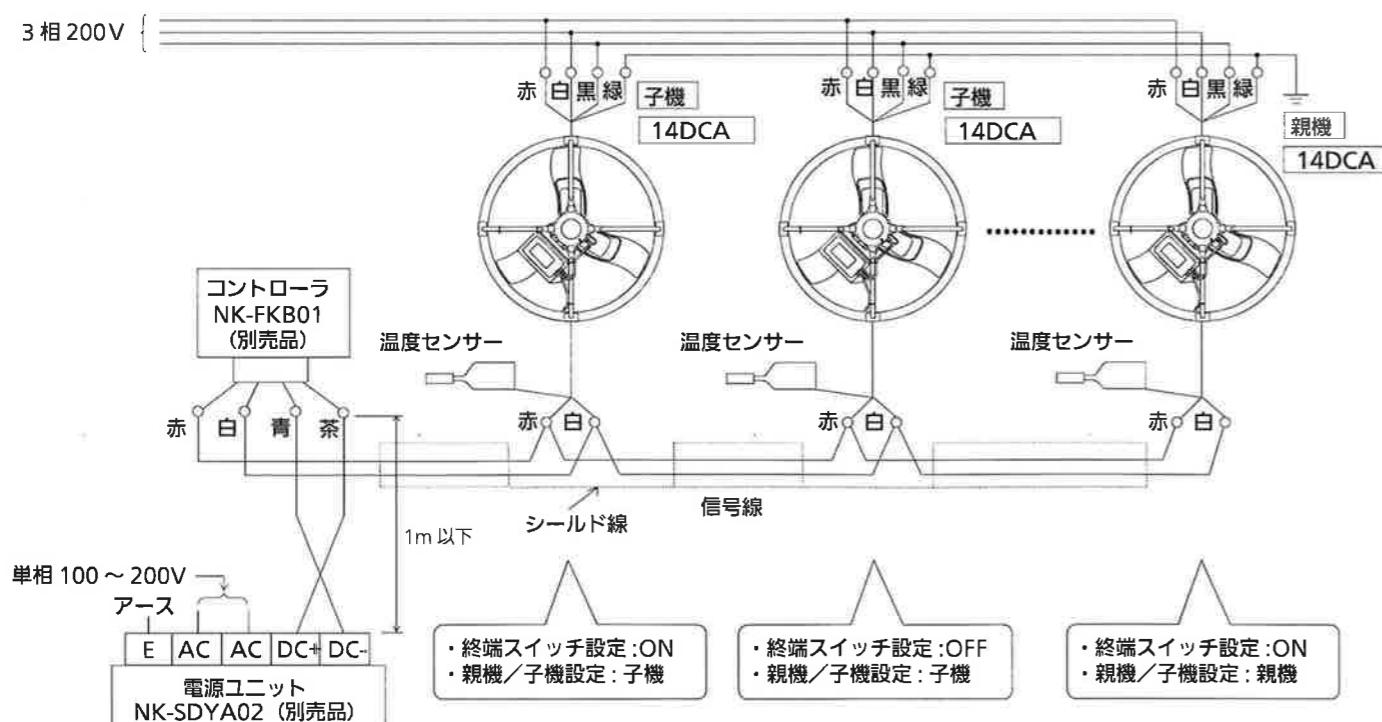
パターン①
親機：DC ファン 子機：DC ファン コントローラ：FKC01



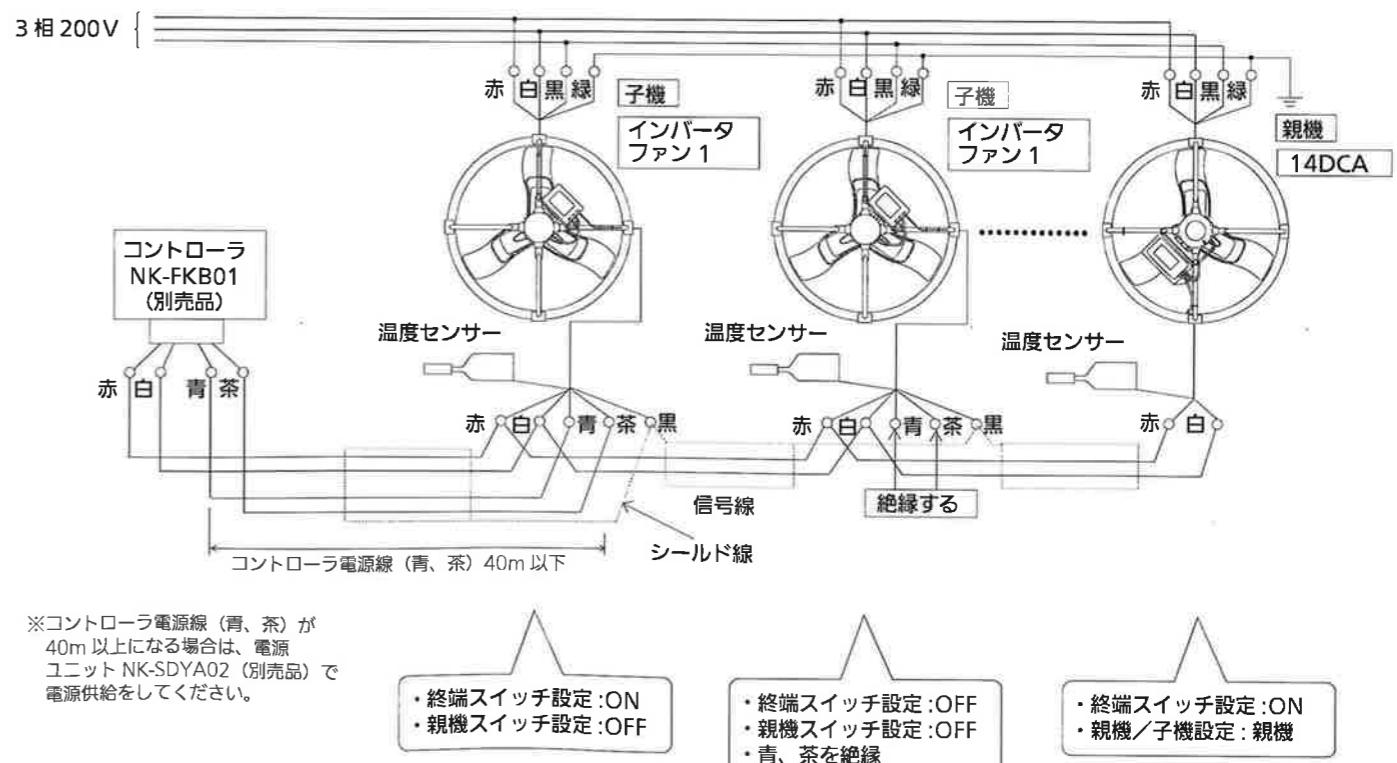
パターン③
親機：DC ファン 子機：インバータファン 1 コントローラ：FKC01
※子機の温度センサーは取り外してください。



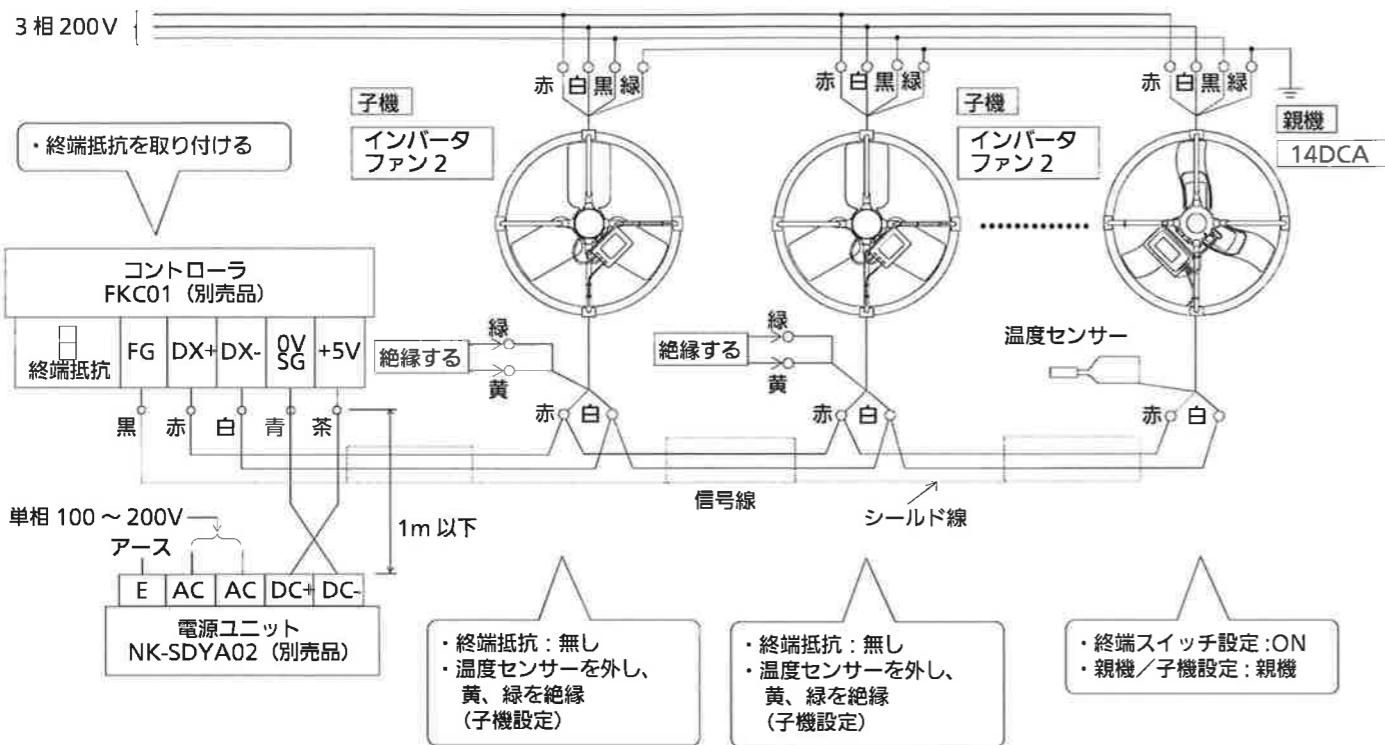
パターン②
親機：DC ファン 子機：DC ファン コントローラ：NK-FKB01



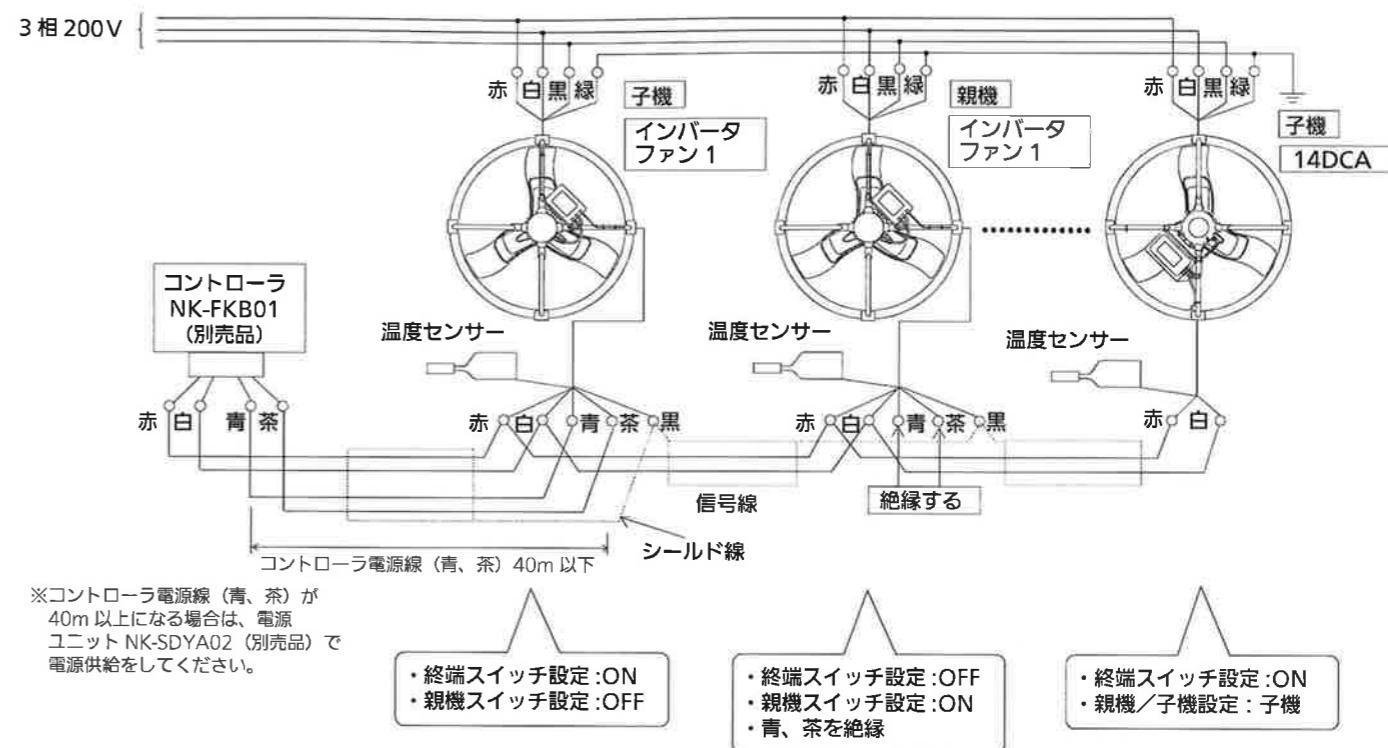
パターン④
親機：DC ファン 子機：インバータファン 1 コントローラ：NK-FKB01



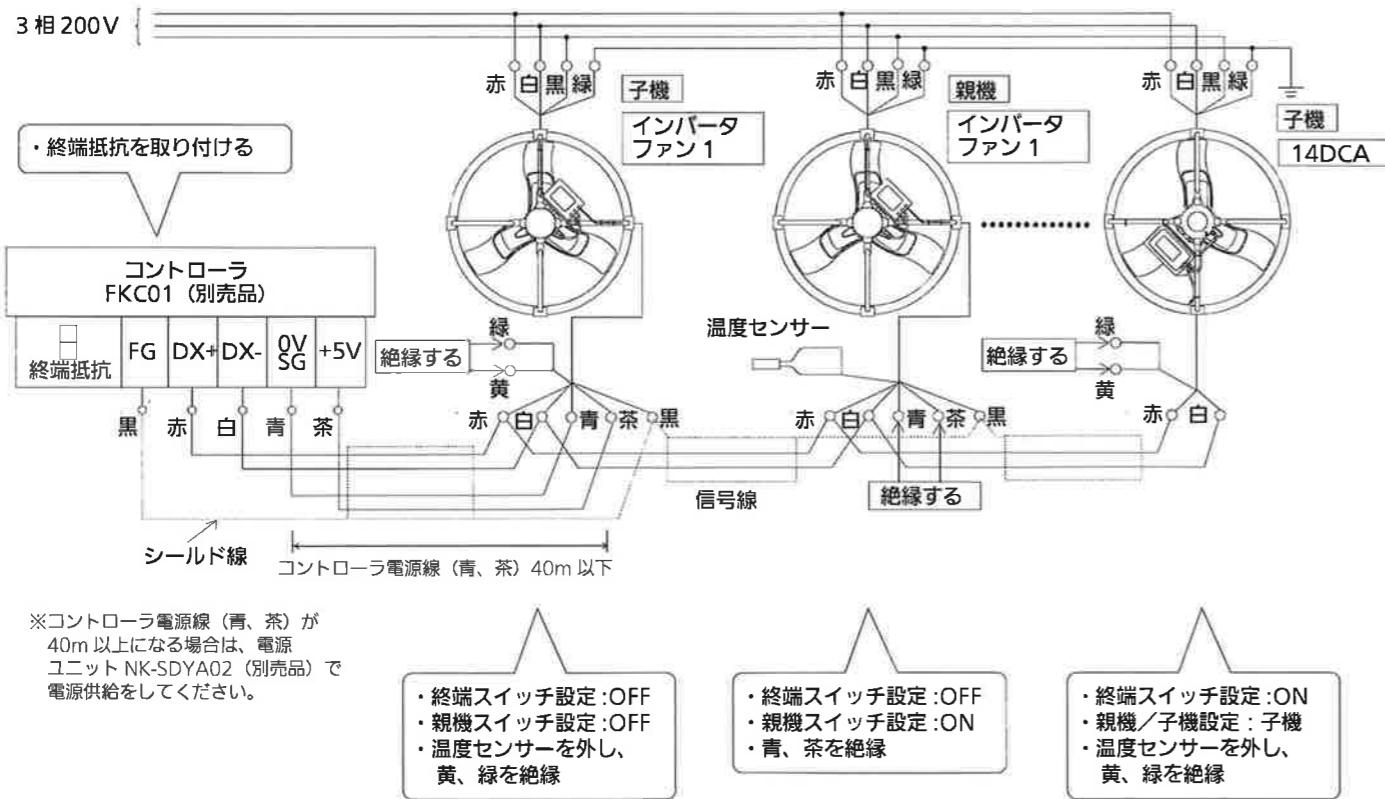
パターン⑤
親機：DC ファン 子機：インバータファン 2 コントローラ：FKC01
※子機の温度センサーは取り外してください。



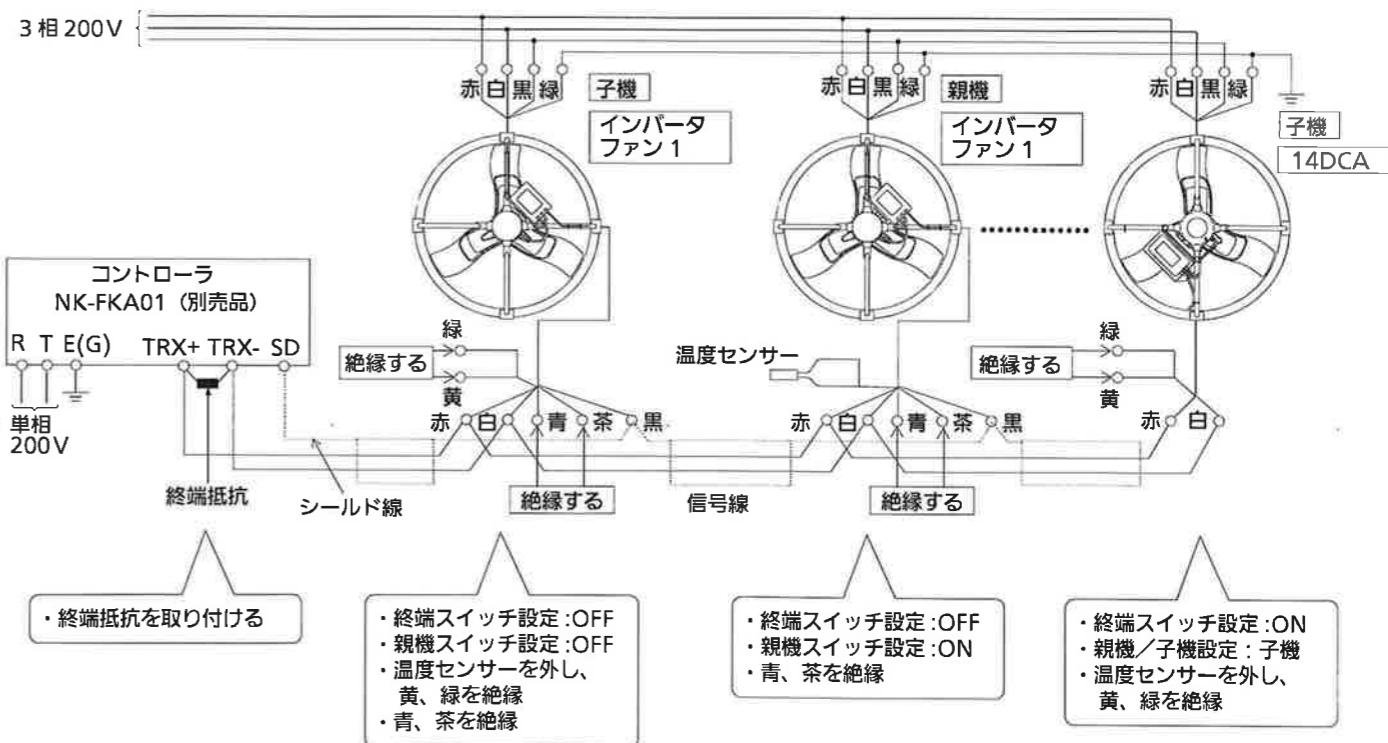
パターン⑦
親機：インバータファン 1 子機：DC ファン コントローラ：NK-FKB01



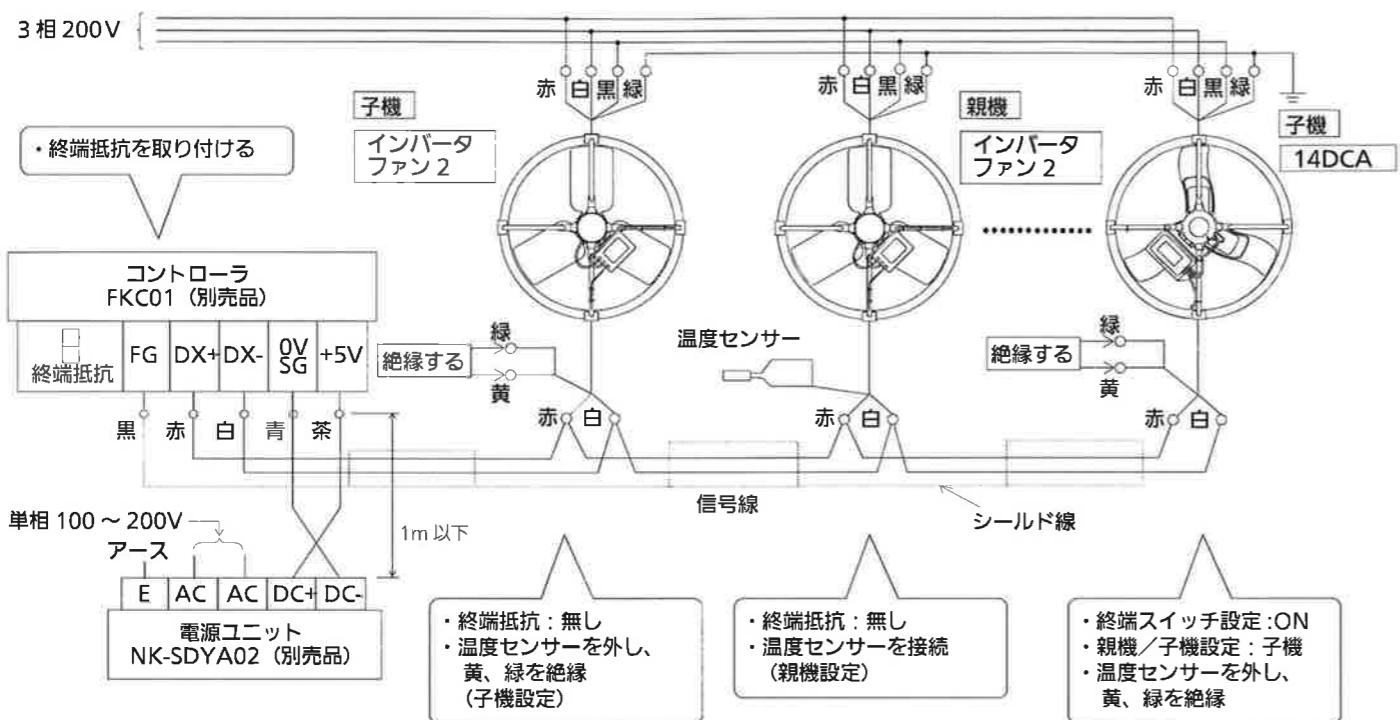
パターン⑥
親機：インバータファン 1 子機：DC ファン コントローラ：FKC01



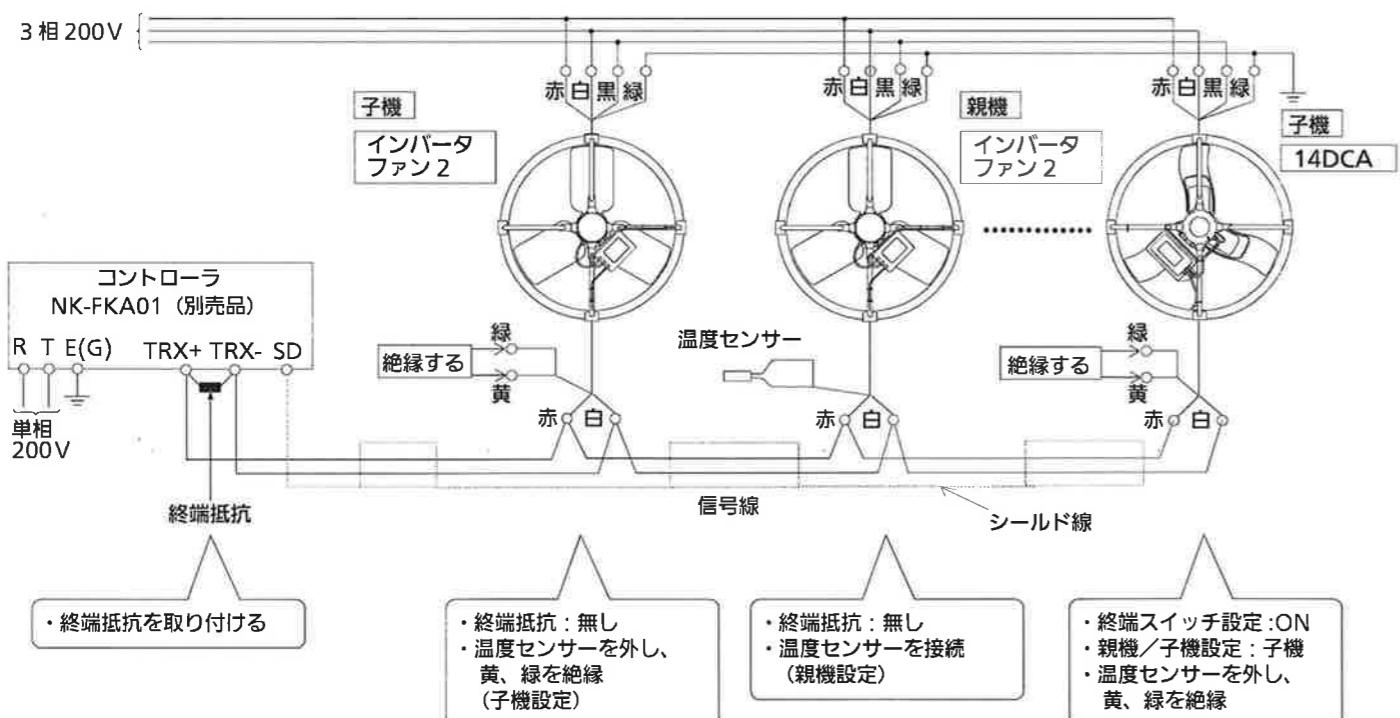
パターン⑧
親機：インバータファン 1 子機：DC ファン コントローラ：NK-FKA01
※子機の温度センサーは取り外してください。



パターン⑨
親機：インバータファン2 子機：DCファン コントローラ：FKC01
※子機の温度センサーは取り外してください。



パターン⑩
親機：インバータファン2 子機：DCファン コントローラ：NK-FKA01
※子機の温度センサーは取り外してください。



工事店様へ

試運転

試運転の前に以下の項目について確認してください。

■ 電気系統

- | | | |
|--|---|--|
| <input type="checkbox"/> 電線の接続は確実か？ | <input type="checkbox"/> 漏電ブレーカーは接続したか？ | <input type="checkbox"/> 電源電圧は規定通りか？ |
| <input type="checkbox"/> 電線の固定は確実か？ | <input type="checkbox"/> 過負荷保護装置は接続したか？ | (200V±20V) |
| <input type="checkbox"/> 欠相にならないか？ | <input type="checkbox"/> 終端抵抗切替は確実か？ | <input type="checkbox"/> 接地抵抗は 100Ω以内か？ |
| <input type="checkbox"/> アース線の接続は確実か？ | <input type="checkbox"/> 親機設定は確実か？ | <input type="checkbox"/> 部品は確実に取り付いているか？ |
| <input type="checkbox"/> 設置方法に間違はないか？ | | |
| <input type="checkbox"/> 羽根止めテープを取り外したか？ | | |

■ 強度その他

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> 本体の固定は確実か？ |
| <input type="checkbox"/> 据え付け場所の強度は十分か？ |
| <input type="checkbox"/> 部品は確実に取り付いているか？ |
| <input type="checkbox"/> 設置方法に間違はないか？ |
| <input type="checkbox"/> 羽根止めテープを取り外したか？ |

試運転

■ 別売品のコントローラ取扱説明書「ご使用方法」の項に従って試運転をおこなってください。

- 羽根の回転方向は吐出側から見て右回転です。逆回転する場合は、お買い上げの販売店または工事店に点検・修理をご依頼ください。
- 異音、異臭、異常振動等がないことを確認してください。

※絶縁抵抗試験はおこなわないでください。

※修理の際は、必ず電源をOFFにしてください。電源をOFFにして5分以上経過した後、電源線及び信号線の各線間電圧が0Vであることを確認してからおこなってください。

お客様へ

仕様／別売品

仕様

品番	電源電圧	モーター出力(W)	風量(m³/min)	質量(kg)	騒音(dB)	温度センサー
NK-14DCA	3相 200V ※2 50/60Hz	325	126～840 ※5	22	68 ※3	あり

※1. 付属品：ビニール袋 2枚 結束バンド 2本

※2. 相間アンバランス率を2%以内にしてください。

$$\text{相間アンバランス率 (\%)} = \frac{\text{最大電圧 (V)} - \text{最小電圧 (V)}}{\text{3相平均電圧 (V)}} \times 67$$

※3. 騒音はファン・換気扇後方および両側面から 1.5m の平均値を示します。

※4. 本製品は電子サーマル機能（モーター過負荷保護）付です。

※5. 風量は JIS C 9601 の扇風機として使用する場合の値を示します。

※6. 本製品は以下の商品（別売品）とセットでご使用ください。

- ・インバータファンコントローラ（NK-FKB01 または FKC01）
- ・電源ユニット（NK-SDYA02）

お知らせ

- 各特性値はフリーエア時における基準値を示します。
- 静圧がかかる場所ではご使用できません。
- 風量の値は表記に対して ±10% の許容差があります。

別売品 <リアクトル（高調波抑制／効率改善）>

「家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン」への適用について本ドライバー制御部は、「家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン」の対象から外れることになりましたが、高調波抑制対策としてドライバー制御部に高調波抑制対策リアクトルを接続することを推奨いたします。

リアクトルについては、販売店までお問い合わせください。

「高圧又は特別高圧で受電する需要家の高調波抑制対策ガイドライン」への適用について本ドライバー制御部は、「高圧又は特別高圧で受電する需要家の高調波抑制対策ガイドライン」の対象となります。

お客様へ

お手入れのしかた／こんなときには・・・

お手入れのしかた

長期間安全にご使用いただくために下記のことを守ってください。

お願い

- 定期点検をおこなうことによって、運転の効率が維持され無駄なエネルギー消費がなくなるのみならず機器の寿命を長くすることができます。(点検周期は使用条件が厳しい場合、定期点検表より短くしてください)
- 設置場所の環境によっては、錆が発生する可能性があります。補修塗料等の定期的なメンテナンスをおこなってください。
- ・高い所での作業となりますので、ほこりの落下と足場には
 - ・高圧水洗浄はおこなわないでください。
 - ・農薬、肥料、消毒液などの薬剤をかけないでください。
 - ・清掃時に羽根を拭くときは変形させないよう注意してください。
 - ・洗剤などを使用する場合は中性洗剤を使用してください。
※ 使用方法は、洗剤メーカーの指示に従ってください。
 - ・ご使用にならないときは元電源をOFFにし、モーターやドライバー制御部に水や異物が浸入しないようシートなどで覆ってください。
- ・点検、お手入れの際は、必ず手袋などの保護具を着用してください。

■日常点検(お客様へ)

初期状態と比べて著しい騒音・振動の発生がないか、運転状態の確認をしてください。
台風等自然災害が発生した場合、すぐに点検をしてください。

1. 目視点検

- 羽根の状態(汚れ、曲がり、腐食、割れ等)
- モーターの状態(汚れ、腐食、割れ等)

2. 試運転

- 回転するか
- 回転方向は正しいか
- 異常音はしないか
- 異常振動しないか

※上記の点検で異常がみつかりましたら、お買い上げの販売店または工事店に点検・修理をご依頼ください。

■定期点検(工事業者様へ)

下表を参考に点検をおこなってください。

部品名	定期点検 1回/年	点検内容	判定基準(目安)	保全内容
1 機器全体	○	・騒音、振動の確認(聴覚・触感など)	・著しい騒音、振動の発生なきこと ・著しい発錆、腐食、付着物、変形、割れのなきこと	・ボルトの増し締め ・補修困難な場合は製品交換 ・付着物の清掃除去 ・著しい発錆、腐食、変形、割れなどのある場合は部品交換
2 羽根	○	・外観の確認(目視点検)	・著しい発錆、腐食、付着物、変形、割れのなきこと	・付着物の清掃除去 ・著しい発錆、腐食、変形、割れなどのある場合は部品交換
		・回転状態の確認(目視、手回し)	・異常音のなきこと ・接触痕のなきこと	・接触による損傷がある場合は部品交換
3 モーター ※1	○	・外観の確認(目視点検)	・著しい発錆、腐食、付着物、変形、傷のなきこと	・付着物の清掃除去 ・著しい発錆、腐食、変形、傷などのある場合は部品交換
		・騒音、振動の確認(聴覚・触感など)	・異常音、異常振動のなきこと	・異常時は部品交換
4 電線類	○	・外観の確認(目視点検)	・著しい腐食、断線、変形、傷のなきこと	・著しい腐食、断線、変形、傷などのある場合は電線交換
		・電線の接続部(カシメ部等)の著しい変形、抜けなきこと	・著しい変形、抜けなどのある場合は接続(カシメ等)をやり直す	
5 配線用遮断器 漏電ブレーカー	○	・外観の確認(目視点検)	・著しい発錆、腐食、付着物、変形、傷のなきこと	・付着物の清掃除去 ・著しい発錆、腐食、変形、傷などのある場合は部品交換
		・ねじ類のゆるみ確認(工具による)	・ゆるみなきこと	・工具による増し締め

備考: 上表は一般的な目安を示し、使用状況、設置条件等により変化することがあります。

※1: 使用状況によりモーターの寿命は異なりますので異常音などが確認されましたら、モーター交換をおこなってください。

こんなときには…

「コントローラ表示」はコントローラ FKC01 の表示内容です。

■ファンが中速で回り、回転速度が変わらない

コントローラ表示	原因	処置
消灯	コントローラの電源線(青、茶)が断線	電源線(青、茶)の断線部を修理
正常	信号線(赤、白)が断線	信号線(赤、白)の断線部を修理
E1	親機の温度センサー線が断線	親機の温度センサー線の断線部を修理
E2	親機の温度センサー線が短絡	親機の温度センサー線の短絡部を修理
E3	親機とコントローラ間の信号線(赤、白)が断線	親機とコントローラ間の信号線(赤、白)の断線部を修理
	親機が設定されていない 親機が2台以上設定されている	親機を1台のみ設定する (2台以上親機設定しない)
E4	最高温度ボリュームと最低温度ボリュームの大小関係の設定が逆になっている (最高温度≤最小温度で異常と判断)	温度ボリュームの設定を変更する

※コントローラの通電ランプが消灯状態(電源OFF状態)でファン(換気扇)の入力電源をONにすると、ファン(換気扇)が中速運転します。

※ファン(換気扇)は信号線断線で中速運転します。

■ファンが回らない

コントローラ表示	原因	処置
消灯	コントローラと接続されているファン(換気扇)の電源が入っていない	コントローラと接続されているファン(換気扇)の電源を入れる
正常	ファン(換気扇)の電源が入っていない	ファン(換気扇)の電源を入れる
	電源が欠相状態になっている	配線等修理
	電源の相間アンバランスが大きい	電源にリアクトル取り付け、相間アンバランスを小さくする
	ファン(換気扇)に負荷がかかっている 1. 羽根が変形 2. ファン(換気扇)の前方または後方に障害物がある 3. 羽根に埃が付着	1. 羽根交換 2. 障害物の除去、設置場所変更 3. 埃の除去
	周囲から強いノイズを受けている	ノイズ対策をおこなう ※配線、接地を確認